

\*\*\*\*\*  
**赤 潮 情 報(定期赤潮調査結果)**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 令和 4 年 4 月 7 日

鹿児島湾 赤潮情報 No.2 (赤潮注意報続報)

[1] 4月6日の調査結果

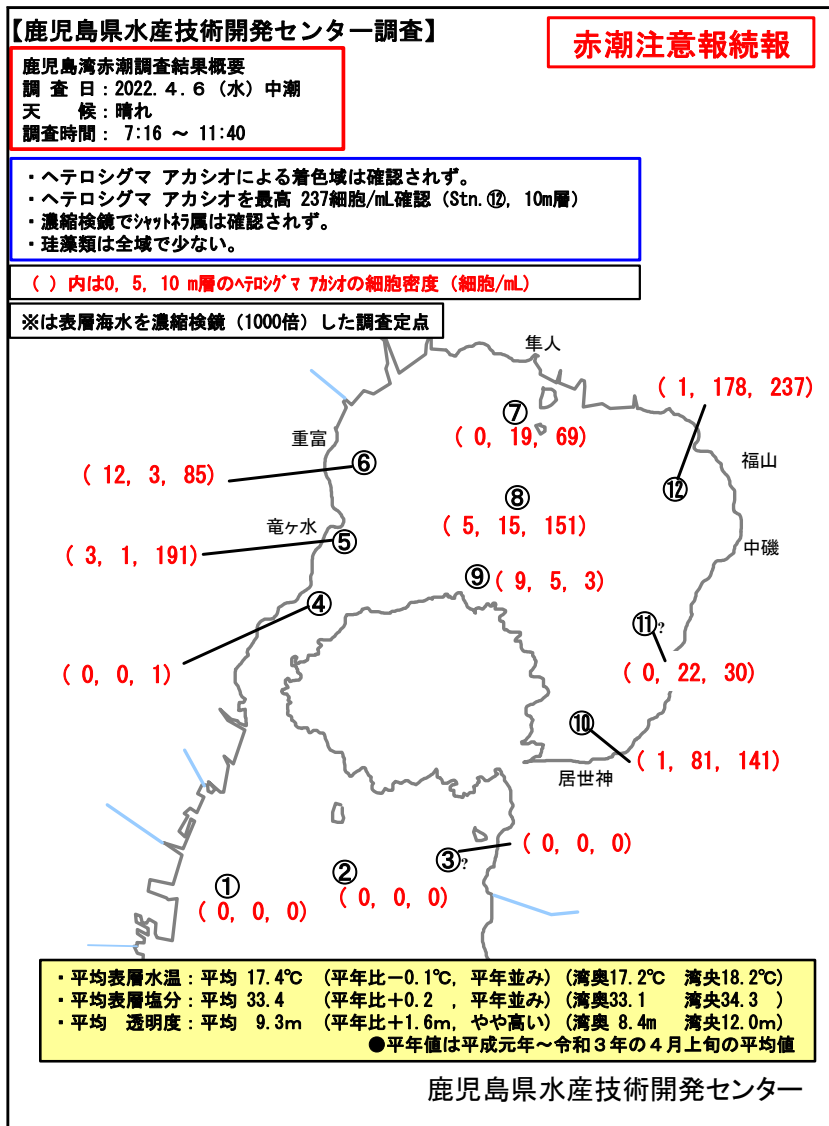
(1) 赤潮生物の出現状況

通常検鏡でヘテロシグマ アカシオが最高 237細胞/mL確認されました(福山沖)。  
 濃縮検鏡でシャットネラ属は確認されませんでした。  
 珪藻類は全域で少ない状況でした。

(2) 海況

平年値と比べ、表層水温は平年並みで湾奥部で16.8~17.8℃、湾中部で17.9~18.5℃。  
 塩分は平年並みで32.2~34.3、透明度はやや高めで6.5~13.0mとなっています。

水温：平均 17.4℃ 湾奥部 17.2℃ 湾中部 18.2℃  
 塩分：平均 33.4 湾奥部 33.1 湾中部 34.3  
 透明度：平均 9.3m 湾奥部 8.4m 湾中部 12.0m  
 (平年値は平成元年~令和3年の4月上旬の平均値)



[2] 今後の赤潮発生の予想

有害種であるヘテロシグマ アカシオが確認されています。競合種である珪藻類は全域で少なく、水温、塩分ともに増殖に適した範囲内にあり、今後、細胞密度が増加する可能性があります。(適水温：15-25℃, 適塩分：きわめて広い)

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的に検鏡等を継続するなど、監視をお願いします。

(次回調査は4月中旬を予定)

赤潮情報(携帯用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

